

Map の仕様について

Mapclass

使用するための include ファイル

• Map/Map.h

void LoadMap(std::string)

引数に読み込みに使用するテキストのファイル名のみを記述する。

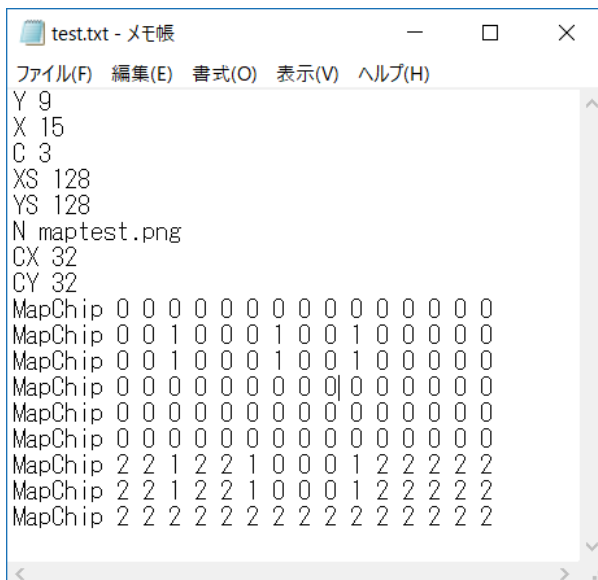
※テキストファイルの記述方法について

ファイルは **data/map** 内に配置しておく。

コマンド	説明
X	マップの X の配列数
Y	マップの Y の配列数
C	使用するマップチップの数
XS	描画時の X のサイズ
YS	描画時の Y のサイズ
N	使用する画像のファイル名
CX	使用する画像の 1 チップの X サイズ
CY	使用する画像の 1 チップの Y サイズ
MapChip	マップ配列、1 つにつき 1 行

コマンドは記述後スペース 1 つあけて記述する。

例



```
test.txt - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
Y 9
X 15
C 3
XS 128
YS 128
N maptest.png
CX 32
CY 32
MapChip 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
MapChip 0 0 1 0 0 0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
MapChip 0 0 1 0 0 0 1 0 0 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
MapChip 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
MapChip 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
MapChip 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
MapChip 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
MapChip 2 2 1 2 2 1 0 0 0 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
MapChip 2 2 1 2 2 1 0 0 0 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
MapChip 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
```

void MapRender()

マップの描画を行う。

void Finalize()

データの解放処理を行う。

bool MapHitCheck(Object)

マップとの当たり判定を行う。引数に判定したいオブジェクトを記述することで現状の仕様では0以外のマップに当たった場合 **TRUE** を返すようになっている。

履歴	2018/03/24	金子 翔	記述
----	------------	------	----